

## 静岡県地学会のあゆみ(86)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-05-11 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.14945/00025062">https://doi.org/10.14945/00025062</a>

## 静岡県地学会のあゆみ (86)

**中部支部活動：10月19日**、長島 昭会員の案内で十枚山構造線の露頭観察会を実施 (参加者13名)。4月12日、佐藤弘幸会員の案内で、「有度山の堆積構造 (シーケンス)」の巡検会を実施 (参加者10名)。  
**会誌第86号の発行：11月10日**、「静岡地学」第86号を発行。地学散歩 (66)、第39回総会記念講演要旨 (東海地方の地下で何が起きているか?—地震予知研究最前線—)、研究・報告8編、書評、静岡大学通信 (2)、地学会のあゆみ (85) を収録 (50p)。

**第39回年会：11月10日**、三島市民生涯学習センターで開催。荒牧重雄博士 (東京大学名誉教授) の特別講演「富士火山の噴火防災対策」および北垣俊明、真田正昭、川平裕昭、半田孝司、長島 昭、今村守孝会員の研究発表を実施 (参加者50名)。

**第137回運営委員会：11月10日**、第136回運営委員会以降の会計報告を了承。冬季巡検を伊豆半島北東部プレート衝突域の第四紀地質の観察 (案内者：高橋 豊会員) とした。来年度 (平成15年度) 以降の運営委員会の体制について協議 (出席委員：池谷・道林・延原・楠・篠ヶ瀬・斎藤・浜田・川平・伊藤・佐野・長島・半田・春田・松本・青木・加藤和・森田・今村)。

**東部支部活動：12月8日**、藤枝孝善会員・佐藤崇徳氏 (沼津工業高等専門学校講師) の案内で「地藏堂源流部の地変と口野・花坂の段丘状緩斜面」の巡検会を実施 (参加者6名)。

**ナウマンゾウ模式地での再発掘調査：12月22—26日**、池谷仙之会長を代表に、全国から集まった関係分野の研究者 (49名) および小・中・高生、一般市民 (延べ人数561人) がナウマンゾウの模式地 (浜松市佐浜町) において再発掘調査を実施。ナウマンゾウの新標本とシカの角化石を発掘。

**冬季巡検会：1月19日**、高橋 豊会員の案内で、「伊豆半島北端部プレート衝突域の第四紀地質」の観察会を実施 (参加者約20名)。

**第138回運営委員会：4月20日**、静岡商工会議所会館で開催。年会以降の活動報告、会計報告を了承。新運営委員、第39回総会 (期日・会場・記念講演等)、静岡地学第87号の発行、夏季巡検会、創立40周年記念事業などについて協議。その他、日本地質学会静岡大会 (2003年9月) への協力について協議 (出席委員：池谷・和田・道林・延原・楠・高橋・篠ヶ瀬・浜田・長島・半田・松本・桜井・青木・久保田・加藤和・森田・今村)。